

審 議 事 項

件名・議案		提案者	別添 資料 (頁)	提案理由等 (※主催シンポジウム等関係、後援関係につ いては概要を記載)
1. シンポジウム等関係				
提案1	パネル討論「学術と未来想像 ～人は未来の社会を展望でき るのか～」	若手アカデ ミー委員会委 員長	別添 (1)	主催：日本学術会議若手アカデミー委 員会、若手アカデミー委員会学術 の未来検討分科会 日時：平成24年11月19日(月) 13:15～17:30 場所：日本学術会議6－C会議室

パネル討論「学術と未来想像
～人は未来の社会を展望できるのか～」
の開催について

1. 主 催 日本学術会議若手アカデミー委員会、若手アカデミー委員会学術
の未来検討分科会
2. 日 時 平成 24 年 11 月 19 日(月)13:15～17:30
3. 場 所 日本学術会議 6－C 会議室
4. 委員会等の開催 あり

5. 開催趣旨

若手アカデミー委員会においては、2011 年 11 月の発足以来、30 歳から 45 歳前後までの若手科学者が、若手独自の視点で、社会や学術に対して、多様な活動を展開している。その活動の一環として、未来の学術と社会を構想するための分科会である学術の未来検討分科会が存在し、アカデミア内外の有識者を対象とするヒアリング活動等を行ってきた。このシンポジウムでは同分科会のこれまでの活動の更なる展開を図る目的で、2010 年の日本学術会議による「日本の展望」、2012 年の国家戦略会議フロンティア分科会報告書など、近年提案された様々な未来のビジョンの策定に関わった関係者と共に「未来の社会に対する学術の役割は何か」を中心的課題として議論する。また、学術と社会の関係を考えるにあたり必要な範囲で、未来の社会像や、そのために必要な人材育成の問題なども取り扱うこととする。

6. 次 第

以下のプログラム通り基調講演の後、会場も交えてパネルディスカッションを行う。

13:15～13:25 【開会の言葉】

- ・大西隆（日本学術会議会長、東京大学大学院 工学系研究科 教授）

13:25～13:40 【来賓挨拶】

- ・古川元久（衆議院議員、前国家戦略担当大臣、前内閣府特命担当大臣（経済財政政策、科学技術政策、宇宙政策））

13:40～16:20 【基調講演】

- ・坂田一郎（東京大学政策ビジョン研究センター教授、兼東京大学工学系研究科教授）（30 分）

- ・ 高木美香（経済産業省通商政策局国際経済課課長補佐）（30 分）

- ・ 金澤一郎（日本学術会議連携会員、国際医療福祉大学大学院院長）（30 分）

（休憩 5 分程度）

- ・ 隠岐さや香*（日本学術会議特任連携会員、広島大学大学院 総合科学研究科 准教授）（30 分）

- ・ 村上暁信*（日本学術会議連携会員、筑波大学大学院システム情報工学研究科 准教授）（30 分）

16：20～16：30 休憩

16：30～17：30 【パネルディスカッション】

（登壇者）

- ・ 大西隆（日本学術会議会長、東京大学大学院 工学系研究科 教授）（調整中）

- ・ 坂田一郎（東京大学政策ビジョン研究センター教授、兼東京大学工学系研究科教授）

- ・ 高木美香（経済産業省通商政策局国際経済課課長補佐）

- ・ 村上暁信*（日本学術会議連携会員、筑波大学大学院システム情報工学研究科 准教授）

- ・ 隠岐さや香*（日本学術会議特任連携会員、広島大学大学院 総合科学研究科 准教授）

（モデレーター）

- ・ 駒井 章治*（日本学術会議特任連携会員、奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 准教授）

（*印の講演者等は、本委員会・分科会委員）